

例会報告(平成26年1月23日)

点 鐘 会 長 古西弘和
 ソ ン グ 「君が代」
 「奉仕の理想」
 唱 和 「四つのテスト」
 会 長 挨拶 会 長 古西弘和
 会 務 報 告 会 長 古西弘和
 幹 事 報 告 幹 事 秋葉講一
 プログラム

結婚・誕生祝い

各委員会報告

会員卓話 (花澤昇一会員)

「結婚記念祝」 河野和夫会員 内田裕雄会員
越川忠会員



内田会員 / 越川(忠)会員 / 古西会長



河野会員 / 古西会長

1月の誕生・結婚記念祝

「誕生祝」 行木英夫会員 渡辺孝文会員



行木会員 / 古西会長

「奥様誕生祝」

川島宥夫人二矩子様 上原広嗣夫人紗也子様
富一美夫人百合子様 小林定雄夫人加代子様



上原会員 / 小林会員 / 富会員 / 古西会長

「乾杯」

第46会長 小林定雄会員



■ 会長挨拶



皆さんこんにちは。最初に先々週の新年会には多数の参加ありがとうございました。

今月はロータリー理解推進月間です。皆さんもご存じでしょうがロータリーは五大奉仕から成り立っております。その五大奉仕を会員の皆さんにもう一度、知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうための月間だと思えます。その五大奉仕の中でも、ロータリーの根幹であります職業奉仕を今一度、再認識していきたいと思えます。本日は職業奉仕委員会より花沢会員によります卓話“TPP参加をふまえた6次産業化の推進”をお願いしております。

当クラブの会員のほとんどが少なからずTPPの問題に関係し興味を持たれていると思えます。楽しみにしてください。

続きまして、会務報告をさせていただきます。皆さんに残念なお知らせがあります。

菅井直秀会員が12月末で退会されました。退会理由は仕事上の都合ということであります。この件に関しては理事・役員の方々には承認をいただいております。

あと、次週の普通救命講習（AED取扱い講習）を行います。いまのところ8～9名の参加になっております。まだ人数的に余裕がありますので時間に余裕のある方はどうぞ参加してください。よろしくお祈りします。以上で挨拶・会務報告を終わります。

■ 幹事報告

①例会変更のお知らせ

- ・銚子RC
1/29（水） 合同例会
（&銚子東RC）
点鐘18：30
太陽の里



- ・多古RC
1/29（水） 合同新年例会（&潮来RC）
点鐘18：00 開花亭

1/30（木） 休会（1/29に振替）

2/9（日） 第8分区IM
小見川 春本

2/13（木） 休会（2/9IMに振替）

- ・小見川RC
1/29（水） 移動例会（香取神宮参拝）
点鐘時間調整中 社務所

②会報受領クラブ

- ・八日市場RC ・銚子RC

③ガバナー事務所より

- ・「千葉ナイトinシドニー」のご案内
・モンゴル米山奨学会創立祝賀会のご案内

④ロータリーの友事務所より「ロータリーの友」がインターネットでご覧頂ける事になりました。ご利用の方はIDとパスワードが必要です。事務局にお問合せください。

⑤ハイライトよねやま166(2014年1月14日発行)が届いております。

⑥白鳥PG・織田PGより会報のお礼状が届いております。

⑦特別養護老人ホーム桔梗ヶ丘シルバーホーム様より「のぎくクリスマスコンサート」のお礼状が届いております。

⑧奉仕プロジェクト委員会委員長がお休みですので変わりにご報告いたします。今年度はサケの稚魚を第二松丘園（2回目）、光楽苑、吉祥苑の3箇所にお配りいたしました。何回か確認しておりますが、どちらも順調に育っております。会員の皆様はいかがでしょうか。放流まで大事に育ててください。

■ 各委員会報告

◇青少年奉仕委員会



委員長 渡辺 孝文会員

青少年奉仕委員会からお知らせいたします。

2月22日（土）～23日（日）の一泊2日、幕張セミナーハウスでRYLAがあります。本年度もRYLA委員会では、多くの若者に感動体験を提供できるよう企画しております。セミナーの趣旨を十分ご理解頂き、会員ご家族はもとより、次世代を担う若者をご推薦くださいますようお願い致します。

◇RLI研修会と国際奉仕セミナーの報告



地区RLI実行委員/クラブ奉仕プロジェクト委員会

国際奉仕担当 河野 和夫会員

2点報告があります。

1/16（木）9：00～18：00まで千葉市文化センターにてRLI研修会が行われました。当クラブから富会員（ディスカッションリーダー）、土屋会員、私で出席して参りました。

1/18（土）13：30から千葉市青少年女性会館にてクラブ国際奉仕委員長会議が行われ、小川奉仕プロジェクト委員長の代わりに出席いたしました。

グローバル補助金と地区補助金について

- ①2/2（日）のセミナーにクラブ1名の参加をお願い致します。（参加しない時は補助金なし）
- ②MOUについて
- ③今後は各クラブ1プロジェクトでお願いします。

■ 卓話

「TPP参加を踏まえた 6次産業化の推進」



花澤 昇一会員

「TPP」とは「環太平洋パートナーシップ（Trans-Pacific Partnership）」のことで、米国、オーストラリア、シンガポールなど環太平洋地域の国々が、貿易や投資、知的財産の保護など、自由な経済活動についてのルールを作り、透明度が高く、内外差別のない自由な市場を構築していこうという取組みのことです。

具体的には、加盟国間で取引される品目に対して関税を原則的に全て撤廃しようというもので、安倍政権の最重要課題として、今月に入っても閣僚クラスの対談が次々に行われています。

これらの交渉におけるハードルは、決して低いものではありません。TPPでは、すべての品目をテーブルに載せなければなりません。日本には、米国やオーストラリアに比べて規模が小さく競争力の低い「農業」という敏感な分野があります。

農水産業に大きな打撃を与える可能性があるのに、なぜTPPに参加しようとするのか、そのメリットはどこにあるのか、とよく言われます。

その一つの理由は、「消費者利益の最大化」です。当然ですが、食料品の価格が下がれば、消費者の生活負担は軽減されます。コメを例にとれば、日本は税金を使い、減反政策までしてコメの価格を吊り上げていますが、消費者は高いコメと、それを支える税金という2重の負担をしていることとなります。したがって、TPP賛成派の最も大きな根拠は、この「消費者負担の軽減」ということとなります。

しかし、実際にTPPが成立すれば消費者の負担が軽くなるかは極めて不透明です。政府が、日本に存在する有数の農家、地域経済を放っておけるのか、農業系の得票を捨てて、国会議員がそんな大胆なこ

とをできるのか、ということです。
だからこそ、特に規制緩和に熱心な米国との交渉は難航を極めているわけで、昨年も一時、交渉が行き詰まる事態にまで発展したわけです。

このように、TPPの交渉は困難を極めています
が、規制緩和はもはや世界的な流れであり、止まることのない変化であり、人々の行動がそれを求めています。日本や世界の経済は、一つの国で行われる単純な内需・外需というだけでは説明できません。世界中のあらゆる国の動向が日本経済に影響する時代なのです。

今後、自由経済への流れは止めることができません。そして、必ず、そこには「新しい勝者と敗者が生れる」ということなのです。

我々商人としては、地域の経済、日本の経済だけではなく、世界の経済、少なくとも日本が所属する環太平洋ブロックの世界経済を考えなくてはならない時代が来てしまったのです。

そうであれば、我々は、早急に手を打つべきです。世の中の変化は、新しい勝者と敗者を生む。我々農業も皆さんの他の産業も同じです。

規制が緩和されれば、必ず勝者と敗者がでてきます。準備をすれば必ず儲かるという訳ではないですが、少なくとも前者は“着実に準備していた者”で、後者は“何もしてこなかった者”であることは間違いありません。

そして、その変化の対応策の一つが「**6次産業化**」なのです。

時代の流れに対応するには、もはや単に価格勝負や、小手先の工夫では対応できません。

弊社では、自社で素材（食材）をつくり、また加工して、販売するといった、6次産業化のモデルを採用し挑戦しています。

地域の食材を使って、オリジナルの加工を加えることで、素材の良い点を引き出し、全国の流通チャンネルに素材の付加価値を伝えられる関係を作り上げるのです。

既存の取引では、ご存知のとおり生産者から農協やいくつかの間屋を挟んでいくために、素材の良さを伝えたくても、いったい誰が、どこでどのように使っていくのかわからないことも多いです。

素材の良さを最大限に生かし、かつ消費者の声を反映させるためには、自ら流通のチャンネルを持ち、顧客の声を聞き、さらに生産現場にその声を反映させる組織力をもつことが必要なのです。

栄進フーズでは、そのような考えから、千葉県

産物、地域の農産物を使ったオリジナルの手作り商品を、全国の物流に乗せ、既存の取引関係を強化するとともに、新たなチャンネルとして、自社生産の農産物を自ら加工し、レストランや直売店を通じて販売するといった、6次産業化ビジネスに取り組んでいます。

また、今年度からは海外での仕入れ、販売を視野に入れて、グローバルな体制をとるために変革をしています。

TPPをはじめ世界の経済が変化していく中、数多くの従業員の生活を支え、また、この横芝地域の経済をけん引する立場の我々もまた、変化は必然のものとして受け止め、飽くことのない情熱で会社の経営に当たらなくてはならないと思っております。

今回は、ご指名であったので、僭越ながら諸先輩方の前でもお話させて頂きましたが、私としては、引き続きこの地域経済というものを一番の根拠として大事にしていくつもりです。

これからも、皆さんと交流を通じて、地域経済発展へ少しでも貢献できればと心から願う次第です。

■ ニコニコボックス

青柳誠君・越川博光君・内田裕雄君・前川成吉君
古西弘和君・秋葉講一君・高田一行君
小野田行伸君

…花澤会員卓話をありがとうございます
富一美君・小林定雄君・上原広嗣君

…奥様誕生祝いありがとうございます
内田裕雄君

…結婚記念祝いありがとうございます
行木英夫君・渡辺孝文君

…花澤会員卓話をありがとうございます
誕生祝いありがとうございます

花澤昇一君

…卓話をさせていただきました

本日計	30,000円
累計	636,505円

■ 出席報告

例会日	会員数	出席	出席率に 用いる数	%
1月23日	36	24	31	77.42

★ 欠席したらメーカーアッヅをしましょう ★